

2025年8月7日
東海旅客鉄道株式会社

大阪・関西万博で東海道新幹線再生アルミの 魅力を体感できるブース展示を行います

当社は、「2025年日本国際博覧会」（以下、「大阪・関西万博」）におけるフューチャーライフヴィレッジ・「TEAM EXPO パビリオン」において、東海道新幹線再生アルミ（以下、「新幹線再生アルミ」）の環境優位性や将来性などを体感できるブースを関係各社と共同で出展します。これを機に当社の取組みについてご理解を深めていただきたいと思いますと考えております。

■展示概要

- (1) タイトル 「サーキュラーエコノミーの実現へ：東海道新幹線再生アルミの挑戦」
- (2) 日時 2025年8月29日(金)～31日(日) ※各日10:00～21:00
- (3) エリア フューチャーライフヴィレッジ・「TEAM EXPO パビリオン」（万博会場内）
- (4) 共同展示者 産業振興株式会社、三協立山株式会社、SUS 株式会社、大建工業株式会社、大成建設株式会社、直富商事株式会社、東海楽器製造株式会社、株式会社UACJ、ジェイアール東海商事株式会社、相模原市、一般社団法人日本アルミニウム協会（計11社）
- (5) 主な内容
 - ① 新幹線再生アルミのコンセプトや開発プロセスの紹介ブース
 - ② 新幹線再生アルミの活用事例やアルミ素材の特性を体験できるブース
 - ③ サーキュラーエコノミーやSDGsについて事例を交えて学べるブース
 ※詳細は別紙をご覧ください。



※『東海道新幹線再生アルミ』のロゴは、ジェイアール東海商事株の登録商標です。



展示エリアのイメージパース

【参考】フューチャーライフヴィレッジ・TEAM EXPO パビリオンについて

フューチャーライフヴィレッジは人が主役のパビリオンであり、様々な参加者が「未来の暮らし」、「未来への行動」をコンセプトとする多種多様な「問い」と「提案」を持ち寄ることで、参加者同士や来場者との対話が生まれ、未来社会はどんな姿かをみんなで考え、共に創り出していく共創（co-create）を実現する場です。このエリアの展示の一つである「TEAM EXPO パビリオン」は、展示者自身が「主人公」となり、「未来への行動」を宣言することで、展示者と来場者が「対話」し、未来社会の実現に向けた新たな「共創」を生み出すことを目的としています。

ブース展示の概要

① 新幹線再生アルミのコンセプトや開発プロセスの紹介ブース

新幹線再生アルミのコンセプトや開発プロセスを実際の工程風景を用いて分かりやすく解説した動画や、新幹線再生アルミの原材料の展示を行います。



実際のリサイクル工程を含む
貴重なオリジナル動画



新幹線再生アルミの原材料
(左：車体側面、右：アルミ破材)

② 新幹線再生アルミの活用事例やアルミ素材の特性を体験できるブース

新幹線再生アルミを活用した建材や日用品など多種多様な製品の展示や、アルミの性質を理解できる体験型展示、VR(バーチャルリアリティ)を用いたアルミ工場見学体験等を実施します。

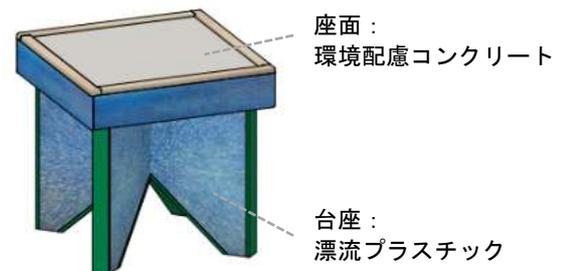


新幹線再生アルミの活用製品
(左：ギター、右：建材)

体験型展示
(素材の重さ比較)

③ サーキュラーエコノミーやSDGsについて実例を交えて学べるブース

そもそもサーキュラーエコノミーやSDGsとは何か、新幹線再生アルミの生成時に生じる副産物を活用して作った環境配慮コンクリートなどの事例を交えながら解説します。



サーキュラーエコノミーについて
図解で理解できるオリジナル動画

環境配慮コンクリート
(椅子型に加工して展示予定)